

令和4年度 第3回 つるぎ高等学校 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和5年3月17日（金） 午後2時から午後3時30分まで

2 場 所 つるぎ高等学校 校長室

3 会 議

(1) 会長挨拶

学校運営協議会山蔭会長より挨拶。

(2) 学校長挨拶

米延校長より挨拶。

(3) 協議

①本年度の教育活動について

②学校評価について

庄野教頭が、本年度の教育活動と学校評価の総括評価について、パワーポイントを使って説明をした。

- ・人権教育の充実
- ・学習指導の充実
- ・キャリア教育の充実
- ・生徒指導の充実
- ・主権者教育・消費者教育の充実
- ・特別活動の推進
- ・教育相談・特別支援教育の推進
- ・環境・防災・安全教育の推進
- ・地域とともにある学校づくりの推進
- ・地域と連携した専門教育の充実
- ・工業・商業教育の推進

③各委員からの質問・提言等について

委員

- ・ドローンを活用しての観光及びPR用の映像、大変素晴らしいと思います。映像を撮影するのに、生徒の視点を大切にしたい。その他ナレーションを生徒が吹き込む、テロップをもう少し大きくするなどしてはどうか。

委員

- ・各種検定資格の取得は、本校教育の重点目標であることから、成果をあげられ

ているが、一部の検定で合格者数や合格率が低いものがある。専門高校にとって、資格取得は非常に重要であり、十分な成果があげられるように、より一層学習指導の充実に努めてもらいたい。

委員

- ・今年度の就職の状況において、県外の割合が増加しているようであるが、県外で学んだ後、地元へ帰ってきて欲しいという思いがある保護者もいる。

学校

- ・学校が県内・県外を意識して進路指導をすることは難しいが、県外就職の希望があれば答えられるように、職場開拓は進めている。

委員

- ・スクールカウンセラーが、今年度から来校するようになったという説明であるが、非常に良いことである。他校では、1か月先まで予約が埋まっていると聞くこともあるが、本校はどのような状況か。

学校

- ・スクールカウンセラーは、月2回の頻度で来校しており、本校では現在、予約申込をした生徒は、全員カウンセリングを受けている。

委員

- ・つるぎ高校は、生徒一人一人を大切にし、手厚く指導していただいている。引き続きお願いしたい。
- ・保健室を利用する生徒が、1日あたり5人程度ということであるが、体調不良、怪我等以外に心の病気もあると思われる。利用する理由についても、詳細に調査し対応を検討して欲しい。生徒には、休まず登校してもらいたいという思いがある。

委員

- ・電気科の人気のないようであるが、中学生へのアピールが足りないのではないか。

学校

- ・中学校へ出向いての説明会で広報に努めるとともに、ホームページを活用した情報発信を工夫をするなど、電気科の長所をアピールしていきたい。

委員

- ・最近の生徒は、パソコン等の使用が増え、手書きが少なくなったため、誤字が多く、基礎学力が低下しているように感じる。どのような対策をとるのか。

学校

- ・GIGAスクール構想で、タブレットを活用した授業を実施している。手で文字を書くことも大切にし、タブレットと併用して両方の良いところを取り入れつつ、学力の向上に努めていく。